

令和３年度 内子町社会福祉協議会 事業計画

1. 事業基本方針

内子町社会福祉協議会の基本理念である「住民主体」を主軸として、社協分会や自治会を基盤とした、「小地域における福祉活動」を推進していくことを基本に令和３年度においても事業の展開を図る。

地域福祉活動については、これまで総合的に展開してきた福祉サービス利用援助事業、生活福祉資金貸付事業、生活困窮者自立相談支援事業、家計改善支援事業などの制度により、住み慣れた家、住み慣れた地域で自立した生活を送るために必要な支援を行うと共に、未だ終息のみえない新型コロナウイルスの影響による様々な社会的課題へ対応すべく、生活福祉資金特例貸付を含め総合的な生活支援の展開に努める。

介護保険事業については、健全な経営を確保するために必要な人材の確保と利用者支援の両面の視点から、利用者の状況に応じた事業所設置や人員配置について検討を行いながら、効率的で質の高い事業運営を図る。

保育園事業については、これまで同様時間外保育や一時預かり保育など地域のニーズに応じたサービスの提供を行うと共に、更なる保育の質の向上と事務負担の軽減による保育士の確保を目的として、ＩＴ機器の導入について積極的に検討を行う。

社協が社会福祉法に位置づけられている本来果たすべき使命と事業の公共性を十分に自覚し、行政機関との役割分担を明確化していくことで、社会福祉法人としての社会的責務を果たしていく。

2. 基本目標

【１】組織運営体制の強化

【２】地域福祉活動の強化・充実

【３】介護保険サービス事業の強化・充実

【４】保育所運営による子育て支援の充実

3. 推進項目・実施事業

【1】組織運営体制の強化

推 進 項 目	実 施 事 業
① 組織体制の充実	① 社協分会活動との連携 ② 支所・事業所との連携強化 ③ 職員の人事評価 ④ 役職員による研修 ⑤ 適切な配置人員の確保 ⑥ 「広報うちこ」を活用した広報活動とホームページによる情報発信の強化

【2】地域福祉活動の強化・充実

推 進 項 目	実 施 事 業
① 地域福祉活動の推進	① ボランティア活動の推進 ② ふれあい・いきいきサロン事業の支援 ③ 青少年健全育成事業の推進 ④ 共同募金運動の推進 ⑤ まごころ銀行の有効活用
② 総合相談事業の推進	① 生活困窮者自立支援事業 ② 福祉サービス利用援助事業 ③ 心配ごと相談事業 ④ 生活福祉資金・小口資金貸付事業 ⑤ 緊急食糧ネットワーク事業 ⑥ 法人後見事業の検討 ⑦ 民生児童委員協議会との連携強化
③ 地域支援事業の推進	① 生活支援コーディネーター事業 ② 高齢者等実態把握事業 ③ 生きがいデイサービス事業 ④ 介護用品支給事業

【３】介護保険サービス事業の強化・充実

推 進 項 目	実 施 事 業
① 経営の効率化の推進	① 事務経費の節減 ② 内子町老人デイサービスセンター指定管理 ③ サービス事業者との連携 ④ 設置事業所と人員配置の検討
② サービスの質の向上	① 年間研修計画による資質向上研修の充実 ② 所内連携、事業所間連携の強化 ③ 地域包括支援センターとの連携

【４】保育所運営による子育て支援の充実

推 進 項 目	実 施 事 業
① 子育て支援の充実	① 内子・くるみ・五城・大瀬の４保育園運営 ② 保護者との連携 ③ 保育ニーズの把握 ④ 時間外保育への取り組み ⑤ 一時保育への取り組み ⑥ 保育士の資質向上のための研修参加 ⑦ ＩＴ機器導入の検討